

人口動態の概要

2024（令和6）年の郡山市の人口動態の概要は、以下のとおり。

1 出生

出生数は1,692人で、前年の1,884人より192人減少した。出生率（人口1000人あたり）は5.3で、前年の5.9を0.6ポイント下回った。

2 死亡

死亡数は4,029人で、前年の3,863人より166人増加した。死亡率（人口1000人あたり）は12.6で、前年の12.0を0.6ポイント上回った。

（1）死因別死亡数

2024（令和6）年の総死亡者数を主要死因別に順位をみると、第1位が悪性新生物（腫瘍（がん））で967人、第2位が老衰で554人、第3位が心疾患で531人、第4位が脳血管疾患で298人となっている。

（2）生活習慣病疾患

生活習慣病起因の疾患（悪性新生物（腫瘍（がん））、心疾患、脳血管疾患）による死亡者数は1,796人で、前年の1,771人より25人増加し、総死亡者数の44.6%と高い割合を占めた。

（3）悪性新生物（腫瘍（がん））

悪性新生物による死亡者数は967人で、前年の893人より74人増加し、総死亡者数の24.0%を占めた。部位別にみると死亡者数の最も多い部位は気管・気管支及び肺で悪性新生物死亡者の18.9%を占め、以降、結腸10.4%、胃10.1%、脾臓9.2%、肝臓5.8%、直腸及びS字結腸5.2%、乳房4.8%、胆のう4.6%の順になっている。

（4）乳児死亡

乳児（生後1年未満）死亡数は3人で、前年の4人より1人減少した（出生1000人あたり1.8人）。
なお、県全体は18人で、前年の21人より3人減少した（出生1000人あたり2.2人）

（5）新生児死亡

新生児（生後4週未満）死亡数は1人で、前年の3人より2人減少した（出生1000人あたり0.6人）。
なお、県全体は9人で、前年の10人より1人減少した（出生1000人あたり1.1人）。

3 自然増加

自然増加数（出生数から死亡数を引いたもの）は△2,337人で、前年の△1,979人より358人減少した。

4 死産

死産胎数は52胎で、前年の38胎より14胎増加した。

5 周産期死亡

周産期死亡（妊娠22週以後の死産＋早期新生児死亡）数は9件で、前年の3件より6件増加した。

6 婚姻

婚姻件数は1,181件で、前年の1,215件より34件減少した。

7 離婚

離婚件数は502件で、前年の509件より7件減少した。